

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間（2014年11月28日～2024年11月15日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（※）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（※）」といいます。）の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券（※）は、以下の各コースにおいて、次のように読み替えるものとします。 「米ドルコース」の場合…ノンヘッジ／N1クラス、「円コース」の場合…円ヘッジ／N1クラス、「世界通貨分散コース」の場合…通貨分散／N1クラス	
運用方法	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（※）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（※）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、ストラテジック・インカム・ファンド（※）への投資割合を高位に維持することを基本とします。	
米ドルコース	ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
	円コース	ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
	世界通貨分散コース	ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）では、為替取引等を活用して、複数の通貨への投資成果の獲得をめざします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

米ドルコース 円コース 世界通貨分散コース

運用報告書(全体版) 第6期

(決算日 2017年11月16日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあざかり厚くお礼申し上げます。

さて、「NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉米ドルコース／円コース／世界通貨分散コース」は、このたび、第6期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3247>
<3248>
<3249>

米ドルコース

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	税 分	込 配	み 金	期 騰 落 中 率			
2 期 末 (2015年11月16日)	円 10,022		円 0	△ 0.9	% 0.0	% 99.4	百万円 93
3 期 末 (2016年 5月16日)	9,010		0	△ 10.1	0.0	98.7	107
4 期 末 (2016年11月16日)	9,173		0	1.8	0.0	99.5	139
5 期 末 (2017年 5月16日)	9,815		0	7.0	0.0	98.7	159
6 期 末 (2017年11月16日)	9,851		0	0.4	—	98.7	127

(注1) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含まず。

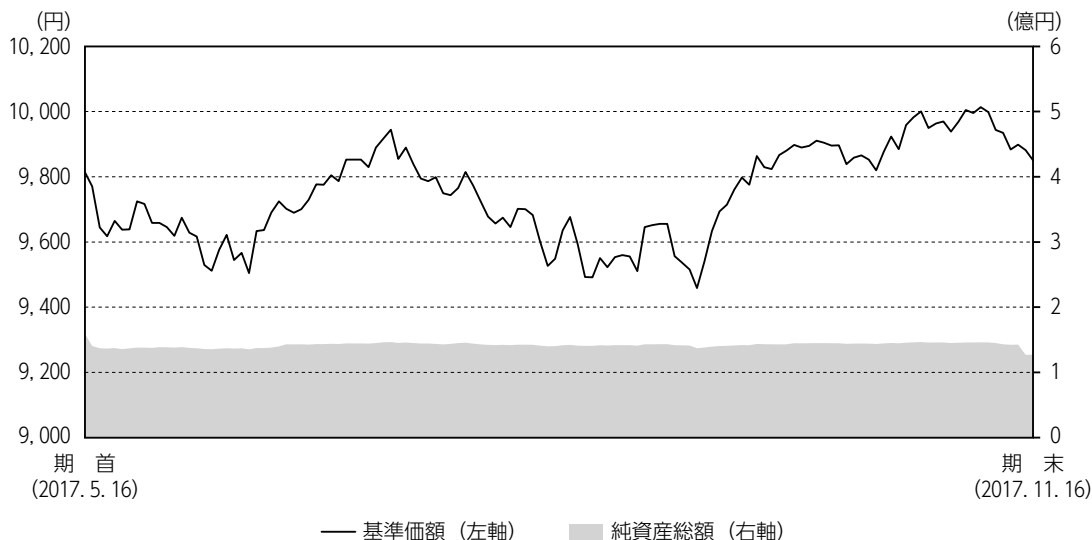
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：9,815円

期末：9,851円

騰落率：0.4%

■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資し運用した結果、資産担保証券や投資適格社債等が堅調な推移となったことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉 米ドルコース

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 比	債 入 率	投 資 受 組	資 益 入	信 証 比	託 券 率
	円	騰 落 率						
(期 首) 2017年5月16日	9,815	—		0.0				98.7
5月末	9,646	△ 1.7		0.0				99.3
6月末	9,805	△ 0.1		0.0				99.4
7月末	9,726	△ 0.9		0.0				99.3
8月末	9,646	△ 1.7		—				98.4
9月末	9,898	0.8		—				98.4
10月末	9,939	1.3		—				99.0
(期 末) 2017年11月16日	9,851	0.4		—				98.7

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

(2017. 5. 17 ~ 2017. 11. 16)

米国債券市況

米国債券市場は、10年国債利回りで見ると金利はおおむね横ばいとなりました。

期首から2017年6月下旬にかけては、トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことなどから金利は低下しました。6月末から7月上旬には、米国で利上げが実施されたことや米国以外の先進各国でも金融政策の正常化が示唆されたことなどから金利が反発する局面も見られましたが、その後9月上旬にかけて、米国の政権運営への不透明感や北朝鮮に関する地政学リスクが意識されたことなどから、金利低下圧力が継続しました。9月中旬以降は、FOMC（米国連邦公開市場委員会）で2017年内の利上げ見通しが据え置かれたことや、米国の予算決議案が可決されたことでトランプ政権の税制改革への期待が高まったことなどから、金利は上昇して期末を迎えました。

為替相場

米ドルは対円で小幅の円高米ドル安となりました。

トランプ政権の政策実行能力への懸念や期待の高まりのほか、先進各国の金融政策、北朝鮮に関する地政学リスクの高まりなどを受け、一喜一憂する相場つきとなりました。

前期における「今後の運用方針」**当ファンド**

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

(2017. 5. 17 ~ 2017. 11. 16)

■当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持しました。

■ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を行いませんでした。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2017年5月17日 ～2017年11月16日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	371

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 5. 17～2017. 11. 16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	23円	0. 234%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,747円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(3)	(0. 027)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	23	0. 238	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2017年5月17日から2017年11月16日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 100.535	千円 12,670	千口 359.246	千円 45,600

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2017年5月17日から2017年11月16日まで)

当 期				期			
銘 柄	買 付			売 付			
	口 数	金 額	平均単価	口 数	金 額	平均単価	
NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N1 CLASS (ケイマン諸島)	千口 100.535	千円 12,670	円 126	NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N1 CLASS (ケイマン諸島)	千口 359.246	千円 45,600	円 126

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2017年5月17日から2017年11月16日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B		B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D
百万円		百万円	%			百万円
公社債	23,690	2,560	10.8	—	—	—
コール・ローン	8,401,965	—	—	—	—	—
現物取引(その他有価証券)	126,999	—	—	126,999	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N1 CLASS	981.059	125,594	98.7

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	0	0	0	0	0	0

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年11月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	125,594	87.8
ダイワ・マネー・マザーファンド	0	0.0
コール・ローン等、その他	17,405	12.2
投資信託財産総額	143,000	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年11月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	158,000,941円
コール・ローン等	2,405,667
投資信託受益証券 (評価額)	125,594,275
ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額)	999
未収入金	30,000,000
(B) 負債	30,765,631
未払金	15,000,000
未払解約金	15,426,682
未払信託報酬	333,219
その他未払費用	5,730
(C) 純資産総額 (A - B)	127,235,310
元本	129,155,026
次期繰越損益金	△ 1,919,716
(D) 受益権総口数	129,155,026口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,851円

* 期首における元本額は162,607,278円、当期中における追加設定元本額は15,854,569円、同解約元本額は49,306,821円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,851円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,919,716円です。

■損益の状況

当期 自2017年5月17日 至2017年11月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 290円
受取利息	48
支払利息	△ 338
(B) 有価証券売買損益	913,314
売買益	1,345,301
売買損	△ 431,987
(C) 信託報酬等	△ 338,949
(D) 当期損益金 (A + B + C)	574,075
(E) 前期繰越損益金	2,432,572
(F) 追加信託差損益金	△ 4,926,363
(配当等相当額)	(1,786,420)
(売買損益相当額)	(△ 6,712,783)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 1,919,716
次期繰越損益金 (G)	△ 1,919,716
追加信託差損益金	△ 4,926,363
(配当等相当額)	(1,786,420)
(売買損益相当額)	(△ 6,712,783)
分配準備積立金	3,006,937
繰越損益金	△ 290

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は10ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	574,208
(c) 収益調整金	1,786,420
(d) 分配準備積立金	2,432,729
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,793,357
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	4,793,357
(h) 受益権総口数	129,155,026口

円コース

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 組 入 証 券 率	純 資 産 額
	税 分	込 配	み 金	期 騰 落 中 率			
2 期 末 (2015年11月16日)	円 9,661		円 0	△ 3.9	% 0.0	% 99.5	百万円 102
3 期 末 (2016年 5月16日)	9,721		0	0.6	0.0	99.6	154
4 期 末 (2016年11月16日)	9,792		0	0.7	0.0	99.4	330
5 期 末 (2017年 5月16日)	9,964		0	1.8	0.0	99.1	535
6 期 末 (2017年11月16日)	9,963		0	△ 0.0	—	99.4	549

(注 1) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

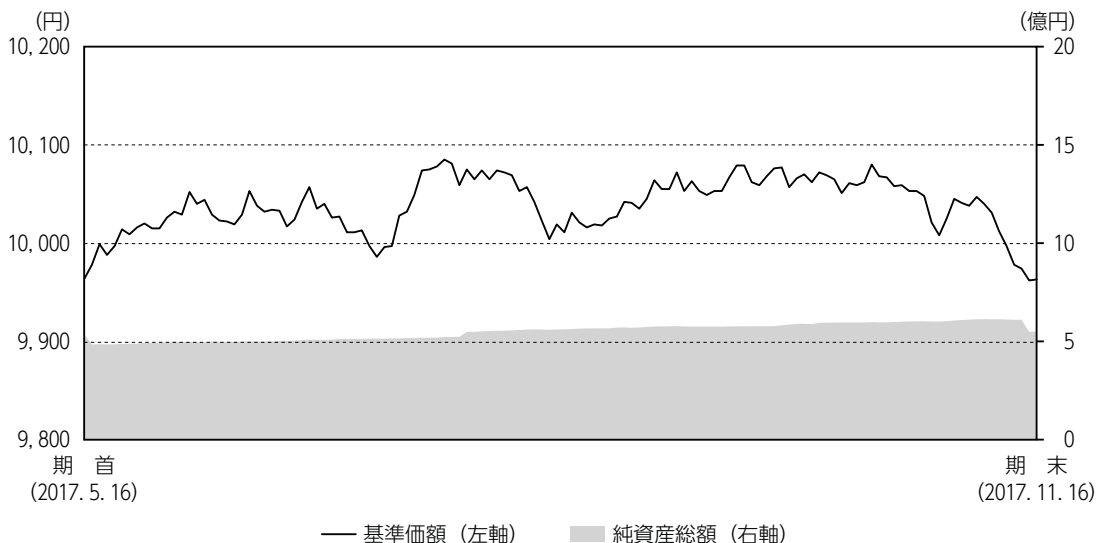
(注 2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：9,964円

期末：9,963円

騰落率：△0.0%

■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジ/N1クラス)」(以下「ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジ/N1クラス)」といいます。)の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等(※)に分散投資し、為替ヘッジを行ない運用した結果、資産担保証券や投資適格社債等が堅調な推移となったものの、為替ヘッジにかかるコストなどから基準価額はおおむね横ばいとなりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉 円コース

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 比	債 入 率	投 資 受 組	資 益 入	信 証 比	託 券 率
	騰 落 率							
(期 首) 2017年 5月16日	円 9,964	% —		% 0.0				% 99.1
5月末	10,026	0.6		0.0				99.5
6月末	10,026	0.6		0.0				99.2
7月末	10,074	1.1		0.0				99.0
8月末	10,045	0.8		—				99.1
9月末	10,066	1.0		—				99.1
10月末	10,045	0.8		—				99.0
(期 末) 2017年11月16日	9,963	△ 0.0		—				99.4

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

(2017. 5. 17 ~ 2017. 11. 16)

米国債券市況

米国債券市場は、10年国債利回りで見ると金利はおおむね横ばいとなりました。

期首から2017年6月下旬にかけては、トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことなどから金利は低下しました。6月末から7月上旬には、米国で利上げが実施されたことや米国以外の先進各国でも金融政策の正常化が示唆されたことなどから金利が反発する局面も見られましたが、その後9月上旬にかけて、米国の政権運営への不透明感や北朝鮮に関する地政学リスクが意識されたことなどから、金利低下圧力が継続しました。9月中旬以降は、FOMC（米国連邦公開市場委員会）で2017年内の利上げ見通しが据え置かれたことや、米国の予算決議案が可決されたことでトランプ政権の税制改革への期待が高まったことなどから、金利は上昇して期末を迎えました。

短期金利市況

短期金利市況は、日本では日銀が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持し、低位で推移しました。

一方、米国では2017年6月に利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを0.75~1.00%から1.00~1.25%に引き上げました。

前期における「今後の運用方針」**当ファンド**

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

(2017. 5. 17 ~ 2017. 11. 16)

■当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持しました。

■ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を行ないませんでした。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当期	
	2017年5月17日 ～2017年11月16日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	230

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つこと
 によって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整
 し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確
 保をめざして運用を行ないます。

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、ト
 ータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざ
 して運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 5. 17~2017. 11. 16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	23円	0. 234%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 039円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0. 190)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(3)	(0. 027)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	24	0. 238	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2017年5月17日から2017年11月16日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 1,159,109	千円 125,400	千口 1,022,443	千円 109,800

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2017年5月17日から2017年11月16日まで)

当 期				当 期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N1 CLASS (ケイマン諸島)	千口 1,159,109	千円 125,400	円 108	NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N1 CLASS (ケイマン諸島)	千口 1,022,443	千円 109,800	円 107

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2017年5月17日から2017年11月16日まで)

決 算 期	当 期			当 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	23,690	2,560	10.8	—	—	—
コール・ローン	8,401,965	—	—	—	—	—
現物取引(その他有価証券)	126,999	—	—	126,999	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N1 CLASS	5,081.42	545,932	99.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	0	0	0

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年11月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	545,932	89.3
ダイワ・マネー・マザーファンド	0	0.0
コール・ローン等、その他	65,511	10.7
投資信託財産総額	611,445	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年11月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	671,445,161円
コール・ローン等	5,511,577
投資信託受益証券 (評価額)	545,932,585
ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額)	999
未収入金	120,000,000
(B) 負債	122,302,593
未払金	60,000,000
未払解約金	60,989,740
未払信託報酬	1,290,436
その他未払費用	22,417
(C) 純資産総額 (A - B)	549,142,568
元本	551,163,568
次期繰越損益金	△ 2,021,000
(D) 受益権総口数	551,163,568口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,963円

* 期首における元本額は536,981,252円、当期中における追加設定元本額は142,170,462円、同解約元本額は127,988,146円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,963円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,021,000円です。

■損益の状況

当期 自2017年5月17日 至2017年11月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1,298円
受取利息	155
支払利息	△ 1,453
(B) 有価証券売買損益	220,260
売買益	264,690
売買損	△ 44,430
(C) 信託報酬等	△ 1,312,853
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,093,891
(E) 前期繰越損益金	5,798,223
(F) 追加信託差損益金	6,725,332
(配当等相当額)	(6,921,105)
(売買損益相当額)	(△ 13,646,437)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 2,021,000
次期繰越損益金 (G)	△ 2,021,000
追加信託差損益金	△ 6,725,332
(配当等相当額)	(6,921,105)
(売買損益相当額)	(△ 13,646,437)
分配準備積立金	5,799,300
繰越損益金	△ 1,094,968

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は20ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	6,921,105
(d) 分配準備積立金	5,799,300
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	12,720,405
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	12,720,405
(h) 受益権総口数	551,163,568口

世界通貨分散コース

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	円	税 分 込 配 み 金	円	期 騰 落 中 率			
2 期 末 (2015年11月16日)	8,643	0	△	8.5	0.0	99.5	百万円 19
3 期 末 (2016年 5月16日)	7,934	0	△	8.2	0.0	99.3	18
4 期 末 (2016年11月16日)	7,922	0	△	0.2	0.0	99.2	15
5 期 末 (2017年 5月16日)	8,923	0		12.6	0.0	99.5	17
6 期 末 (2017年11月16日)	9,062	0		1.6	—	99.2	16

(注1) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含まず。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：8,923円
 期末：9,062円
 騰落率：1.6%

■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散/N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散/N1クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等（※1）に分散投資し、為替取引等を活用して、分散通貨（※2）への投資成果の獲得をめざし運用を行なった結果、資産担保証券や投資適格社債等が堅調な推移となったこと、また為替相場において分散通貨が円に対して上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※1 国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

※2 分散通貨とは、通貨の選定方針により、為替取引等の対象通貨として選定された通貨をいいます。当期においては、米ドル、カナダ・ドル、ユーロ、英ポンド、豪ドル、韓国ウォン、インドネシア・ルピア、中国・人民元、インド・ルピー、ロシア・ルーブル、ブラジル・リアル、メキシコ・ペソを分散通貨としました。

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉 世界通貨分散コース

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 比	債 入 率	投 資 受 組	資 益 入	信 証 比	託 券 率
	騰 落 率							
(期 首) 2017年5月16日	円 8,923	% —		% 0.0				% 99.5
5月末	8,761	△ 1.8		0.0				99.1
6月末	8,973	0.6		0.0				99.2
7月末	9,068	1.6		0.0				99.2
8月末	9,011	1.0		—				99.4
9月末	9,220	3.3		—				99.4
10月末	9,169	2.8		—				99.5
(期 末) 2017年11月16日	9,062	1.6		—				99.2

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

(2017. 5. 17 ~ 2017. 11. 16)

米国債券市況

米国債券市場は、10年国債利回りで見ると金利はおおむね横ばいとなりました。

期首から2017年6月下旬にかけては、トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことなどから金利は低下しました。6月末から7月上旬には、米国で利上げが実施されたことや米国以外の先進各国でも金融政策の正常化が示唆されたことなどから金利が反発する局面も見られましたが、その後9月上旬にかけて、米国の政権運営への不透明感や北朝鮮に関する地政学リスクが意識されたことなどから、金利低下圧力が継続しました。9月中旬以降は、FOMC（米国連邦公開市場委員会）で2017年内の利上げ見通しが据え置かれたことや、米国の予算決議案が可決されたことでトランプ政権の税制改革への期待が高まったことなどから、金利は上昇して期末を迎えました。

為替相場

当期における分散通貨は対円でまちまちな動きとなりました。

ユーロ、カナダ・ドル、中国・人民元、豪ドル、英ポンド、韓国ウォンは対円で上昇しました。一方で、米ドル、インドネシア・ルピア、インド・ルピー、メキシコ・ペソ、ブラジル・リアル、ロシア・ルーブルは対円で下落しました。

短期金利市況

米ドル以外の選定した通貨の短期金利は、ユーロ、英ポンド、カナダ・ドルについては米ドルの短期金利を下回る水準で推移しました。韓国ウォンについては、米ドルの短期金利とおおむね同程度の水準で推移しました。その他の通貨については、米ドルの短期金利を上回って推移しました。

米国では2017年6月に利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを0.75~1.00%から1.00~1.25%に引き上げました。

前期における「今後の運用方針」**当ファンド**

ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）への投資割合を高位に保つことにより、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、原則として米ドル売り／分散通貨買いの為替取引等を活用して、以下の方針に沿って選定した分散通貨への投資成果の獲得をめざします。

- ・原則として、先進国通貨と新興国通貨合わせて12通貨に均等投資することを基本とします。
- ・分散通貨は、各国経済規模や通貨の流動性等を考慮し、原則、年1回見直します。

※流動性が著しく悪化した通貨が存在する場合などには、投資する通貨が12通貨を下回る場合があります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

(2017. 5. 17 ~ 2017. 11. 16)

■当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）への投資割合を高位に維持しました。

■ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

また、為替取引等を活用して、分散通貨への投資成果の獲得をめざしました。取引対象通貨においては、先進国通貨と新興国通貨の中から各国の経済規模や通貨の流動性等を考慮し、12通貨を選定し、運用を行ないました。また、取引対象通貨合計の比率は、原資産に対しておおむね100%を維持しました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当期は、分配対象額が計上できなかったため、収益分配を行ないませんでした。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当期
		2017年5月17日 ～2017年11月16日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	—

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）への投資割合を高位に保つことにより、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、原則として米ドル売り／分散通貨買いの為替取引等を活用して、以下の方針に沿って選定した分散通貨への投資成果の獲得をめざします。

- ・原則として、先進国通貨と新興国通貨合わせて12通貨に均等投資することを基本とします。
- ・分散通貨は、各国経済規模や通貨の流動性等を考慮し、原則、年1回見直します。

※流動性が著しく悪化した通貨が存在する場合などには、投資する通貨が12通貨を下回る場合があります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 5. 17～2017. 11. 16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	21円	0. 234%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 010円です。
(投 信 会 社)	(17)	(0. 190)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(2)	(0. 027)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	21	0. 237	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2017年5月17日から2017年11月16日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 6,526	千円 600	千口 25,162	千円 2,300

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2017年5月17日から2017年11月16日まで)

当 期				当 期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND GLOBALCURRENCY N 1 CLASS (ケイマン諸島)	6,526	600	91	NB STRATEGIC INCOME FUND GLOBALCURRENCY N 1 CLASS (ケイマン諸島)	25,162	2,300	91

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2017年5月17日から2017年11月16日まで)

決 算 期	当 期			当 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	23,690	2,560	10.8	—	—	—
コール・ローン	8,401,965	—	—	—	—	—
現物取引(その他有価証券)	126,999	—	—	126,999	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■投信会社(自社)による当ファンドの設定・解約および保有状況

期首保有額	期中設定額	期中解約額	期末保有額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	当初設定時における取得
12	—	—	12	

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND GLOBALCURRENCY N1 CLASS	176.257	16,307	99.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	0	0	0

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年11月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	16,307	94.6
ダイワ・マネー・マザーファンド	0	0.0
コール・ローン等、その他	927	5.4
投資信託財産総額	17,235	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年11月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	18,035,864円
コール・ローン等	127,011
投資信託受益証券 (評価額)	16,307,854
ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額)	999
未収入金	1,600,000
(B) 負債	1,591,229
未払金	800,000
未払解約金	750,628
未払信託報酬	40,049
その他未払費用	552
(C) 純資産総額 (A - B)	16,444,635
元本	18,145,994
次期繰越損益金	△ 1,701,359
(D) 受益権総口数	18,145,994口
1万口当り基準価額 (C / D)	9,062円

* 期首における元本額は19,937,498円、当期中における追加設定元本額は671,078円、同解約元本額は2,462,582円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,062円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,701,359円です。

■損益の状況

当期 自2017年5月17日 至2017年11月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6円
支払利息	△ 6
(B) 有価証券売買損益	287,716
売買益	304,525
売買損	△ 16,809
(C) 信託報酬等	△ 40,601
(D) 当期損益金 (A + B + C)	247,109
(E) 前期繰越損益金	△ 326,943
(F) 追加信託差損益金	△ 1,621,525
(売買損益相当額)	(△) 1,621,525
(G) 合計 (D + E + F)	△ 1,701,359
次期繰越損益金 (G)	△ 1,701,359
追加信託差損益金	△ 1,621,525
(売買損益相当額)	(△) 1,621,525
繰越損益金	△ 79,834

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は31ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	0
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	0
(h) 受益権総口数	18,145,994口

ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド
 (ノンヘッジ／N1クラス) / (円ヘッジ／N1クラス) / (通貨分散／N1クラス)

当ファンド (NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉) はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド (ノンヘッジ／N1クラス) / (円ヘッジ／N1クラス) / (通貨分散／N1クラス)」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

(注) 2017年11月16日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

(米ドル建て)

貸借対照表
 2017年2月28日

資産

投資資産の評価額 (簿価 \$31,604,170)	\$	31,715,556
現金		3,476
外国通貨の評価額 (簿価 \$1,453)		5
外国為替先渡契約による評価益		41,703
未収:		
売却済みの投資 (繰延受渡)		417,491
売却済みの投資		371,933
利息		102,667
受益証券の発行		16,088
未収変動証拠金		66,132
前払受託会社報酬		12,615
資産合計		32,747,666

負債

外国為替先渡契約による評価損		135
未払:		
購入済みの投資 (繰延受渡)		6,007,081
購入済みの投資		332,037
専門家報酬		57,577
運用会社報酬		22,968
保管会社報酬		22,235
償還済み受益証券		14,300

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

会計および管理会社報酬	7,202
名義書換代理人報酬	1,222
為替取引執行会社報酬	317
為替運用会社報酬	188
その他負債	400
負債合計	6,465,662

純資産	\$ 26,282,004
------------	----------------------

純資産

通貨セレクトクラス	\$ 1,575,036
通貨分散／N1クラス	151,829
円ヘッジクラス	13,345,723
円ヘッジ／N1クラス	4,873,483
ノンヘッジクラス	3,426,627
ノンヘッジ／N1クラス	2,909,306
	\$ 26,282,004

発行済み受益証券口数

通貨セレクトクラス	2,441,600
通貨分散／N1クラス	194,893
円ヘッジクラス	17,070,024
円ヘッジ／N1クラス	5,111,676
ノンヘッジクラス	2,966,002
ノンヘッジ／N1クラス	2,622,653

受益証券1口当り純資産額

通貨セレクトクラス	\$ 0.645
通貨分散／N1クラス	\$ 0.779
円ヘッジクラス	\$ 0.782
円ヘッジ／N1クラス	\$ 0.953
ノンヘッジクラス	\$ 1.155
ノンヘッジ／N1クラス	\$ 1.109

損益計算書

2017年2月28日に終了した年度

投資収益

受取利息（源泉徴収税 \$15,284 控除後）	\$	751,941
配当収益（源泉徴収税 \$130,362 控除後）		304,178
投資収益合計		1,056,119

費用

運用会社報酬		158,974
保管会社報酬		130,294
専門家報酬		56,150
会計および管理会社報酬		44,877
名義書換代理人報酬		12,783
受託会社報酬		12,566
為替運用会社報酬		3,050
為替取引執行会社報酬		2,107
登録料		1,023
その他費用		2,423
費用合計		424,247

投資純利益		631,872
--------------	--	----------------

実現益（損）および評価益（損）：

実現益（損）：

証券投資		(471,918)
先物取引		(5,580)
スワップ契約		(49,512)
外国為替取引および外国為替先渡契約		854,919
純実現益		327,909

評価益（損）の純変動：

証券投資		2,198,283
スワップ契約		16,415
先物取引		(6,476)
外国為替換算および外国為替先渡契約		(709,156)
評価益の純変動		1,499,066

純実現・純評価益		1,826,975
-----------------	--	------------------

運用による純資産の純増	\$	2,458,847
--------------------	----	------------------

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

(米ドル建て)

投資明細表 2017年2月28日

元本	有価証券の明細	対純資産 比率	評価額	元本	有価証券の明細	対純資産 比率	評価額
	債券 (81.8%)			USD	106,777	4.38% due 10/01/22 Carrington Mortgage Loan Trust Series 2005- NC 5 Class M 1 (a), (b)	106,777
	メキシコ (2.4%)						
	国債 (2.4%)			USD	280,000	1.26% due 10/25/35 Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006- NC 1 Class A 4 (a), (b)	259,531
MXN 6,000,000	Mexican Bonos		\$ 268,486				
	5.75% due 03/05/26		372,469				
MXN 7,520,000	7.75% due 11/13/42		<u>640,955</u>	USD	415,000	1.09% due 01/25/36 Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006- RFC 1 Class A 4 (a), (b)	389,671
	国債合計		<u>640,955</u>				
	メキシコ合計 (簿価 \$813,733)		<u>640,955</u>				
	オランダ (0.4%)						
	社債 (0.4%)			USD	415,000	1.02% due 05/25/36 Chase Issuance Trust Series 2016-A 7 Class A 7	387,601
	Mylan NV (a)		92,792				
USD 95,000	3.95% due 06/15/26		<u>92,792</u>	USD	698,000	1.06% due 09/16/19 Citigroup Mortgage Loan Trust Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-OPT 3 Class M 3 (a), (b)	697,459
	社債合計		<u>92,792</u>				
	オランダ合計 (簿価 \$94,313)		<u>92,792</u>				
	ニュージーランド (0.4%)						
	国債 (0.4%)			USD	700,000	1.50% due 05/25/35 COMM Mortgage Trust Series 2013-LC 6 Class XB (b), (c)	674,826
	New Zealand Government Bond		92,437				
NZD 125,000	2.50% due 09/20/35		<u>92,437</u>	USD	4,000,000	0.35% due 01/10/46 COMM Mortgage Trust Series 2014-CR17 Class XA (b)	86,256
	国債合計		<u>92,437</u>				
	ニュージーランド合計 (簿 価 \$100,923)		<u>92,437</u>				
	南アフリカ (1.8%)			USD	1,508,163	0.84% due 05/10/47 COMM Mortgage Trust Series 2014-UBS 3 Class XA (b)	82,132
	国債 (1.8%)						
	Republic of South Africa Government Bond		467,050				
ZAR 8,560,000	6.50% due 02/28/41		<u>467,050</u>	USD	1,261,511	1.32% due 06/10/47 CWABS Asset-Backed Certificates Trust 2005- Ab 1 Class M 1 (a), (b)	76,422
	国債合計		<u>467,050</u>				
	南アフリカ合計 (簿価 \$583,620)		<u>467,050</u>				
	英国 (0.7%)			USD	145,000	1.41% due 08/25/35 GS Mortgage Securities Trust Series 2014-GC18 Class XA (b)	141,225
	社債 (0.7%)						
	Barclays PLC (a)		176,913				
USD 175,000	4.34% due 01/10/28		<u>176,913</u>	USD	1,481,594	1.13% due 01/10/47 GSAA Home Equity Trust Series 2005-5 Class B 1 (a), (b)	80,388
	社債合計		<u>176,913</u>				
	英国合計 (簿価 \$175,000)		<u>176,913</u>				
	米国 (76.1%)			USD	90,000	2.50% due 02/25/35 Home Equity Asset Trust Series 2005-1 Class M 5 (a), (b)	80,166
	資産担保証券 (21.6%)						
	Accredited Mortgage Loan Trust 2006-1 Class A 4 (a), (b)		246,898	USD	65,000	1.87% due 05/25/35	58,808
USD 270,000	1.06% due 04/25/36						
	American Airlines Pass-Through Trust Series 2014-1 Class B						

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

	元本	有価証券の明細	対純資産 比率	評価額		元本	有価証券の明細	対純資産 比率	評価額
USD	50,000	HSI Asset Securitization Corp. Trust Series 2006-OPT 1 Class M 1 (a), (b) 1.14% due 12/25/35		47,577	USD	167,149	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-AM 1 Class A 4 (a), (b) 0.94% due 04/25/36		163,977
		JP Morgan Mortgage Acquisition Trust Series 2007-CH 1 Class MV 2 (a), (b) 1.06% due 11/25/36		108,238			資産担保証券合計		5,667,013
USD	115,000	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust Series 2014-C16 Class XA (b) 1.19% due 06/15/47		86,489	USD	70,000	Abbott Laboratories (a) 4.90% due 11/30/46		72,776
USD	1,550,631	Navient Student Loan Trust Series 2016-6 A Class A 1 (a), (b), (c) 1.26% due 03/25/66		102,787	USD	100,000	AbbVie, Inc. (a) 4.45% due 05/14/46		96,908
USD	102,636	New Century Home Equity Loan Trust Series 2005-B Class A 2 D (a), (b) 1.18% due 10/25/35		155,743	USD	80,000	Air Lease Corp. 2.13% due 01/15/20		79,164
USD	157,751	Park Place Securities, Inc. Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-WCH 1 Class M 4 (a), (b) 2.02% due 01/25/36		297,141	USD	30,000	Anheuser-Busch InBev Finance, Inc. (a) 3.65% due 02/01/26		30,519
USD	303,000	RAAC Trust Series 2006-SP 2 Class M 1 (a), (b) 1.12% due 02/25/36		185,829	USD	85,000	Apple, Inc. (a) 4.65% due 02/23/46		92,426
USD	200,000	RAMP Trust Series 2005-RZ 1 Class M 5 (a), (b) 1.41% due 10/25/34		228,895	USD	180,000	AT&T, Inc. (a) 4.75% due 05/15/46		168,322
USD	238,889	RAMP Trust Series 2005-RZ 2 Class M 4 (a), (b) 1.34% due 05/25/35		219,290	USD	175,000	Bank of America Corp. 3.95% due 04/21/25		125,464
USD	230,000	RASC Trust Series 2005-KS10 Class M 2 (a), (b) 1.22% due 11/25/35		367,398	USD	125,000	Charter Communications Operating LLC / Charter Communications Operating Capital (a) 4.91% due 07/23/25		184,346
USD	385,000	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2005-WF 4 Class M 4 (a), (b) 1.36% due 11/25/35		335,489	USD	130,000	Charter Communications Operating LLC / Charter Communications Operating Capital (a) 6.48% due 10/23/45		150,887
USD	350,000				USD	140,000	Citigroup, Inc. 4.40% due 06/10/25		143,806
					USD	165,000	Diamond 1 Finance Corp. / Diamond 2 Finance Corp. (a), (c) 4.42% due 06/15/21		173,026
					USD	145,000	Discover Financial Services (a) 4.10% due 02/09/27		115,851
					USD	75,000	Energy Transfer Partners LP (a) 6.50% due 02/01/42		84,661
					USD	130,000	EPR Properties (a) 5.75% due 08/15/22		141,987
					USD	75,000	ERAC USA Finance LLC (a), (c) 4.20% due 11/01/46		70,006
					USD	95,000	Ford Motor Co. (a) 4.35% due 12/08/26		97,695

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

	元本	有価証券の明細	対純資産 比率	評価額		元本	有価証券の明細	対純資産 比率	評価額
USD	70,000	General Motors Co. (a) 6.75% due 04/01/46		85,013	USD	65,000	3.88% due 04/01/24 (a)		64,745
		General Motors Financial Co., Inc. (a)			USD	160,000	4.38% due 03/15/43		140,402
USD	110,000	3.20% due 07/06/21		111,297	USD	180,000	5.88% due 02/28/57 (a), (b)		183,301
USD	130,000	4.00% due 10/06/26		129,412			社債合計		4,898,440
USD	95,000	4.30% due 07/13/25		96,783			国債 (35.9%)		
USD	90,000	Georgia Power Co. (a) 3.25% due 03/30/27		89,898			Federal Home Loan Mortgage Corp., TBA (e)		
USD	185,000	Goldman Sachs Group, Inc.		181,207	USD	395,000	3.00% due 03/01/31		406,353
USD	95,000	2.35% due 11/15/21 (a)		101,245	USD	585,000	3.00% due 03/01/47		580,580
USD	120,000	Hess Corp. (a) 4.30% due 04/01/27		120,035	USD	255,000	3.50% due 03/01/46		261,345
USD	155,000	Hewlett Packard Enterprise Co. (a)		161,282	USD	1,040,000	4.00% due 03/01/46		1,093,082
USD	145,000	HP, Inc. 4.65% due 12/09/21		155,379			Federal National Mortgage Association, TBA (e)		
USD	25,000	Kinder Morgan Energy Partners LP (a)		25,977	USD	255,000	3.00% due 03/01/32		262,212
USD	95,000	Kinder Morgan, Inc. (a) 5.55% due 06/01/45		100,247	USD	630,000	3.00% due 03/01/46		625,767
USD	90,000	Microsoft Corp. (a) 4.50% due 02/06/57		93,386	USD	240,000	3.50% due 03/01/46		246,019
USD	185,000	Morgan Stanley 3.63% due 01/20/27		184,317	USD	1,365,000	4.00% due 03/01/47		1,434,541
USD	85,000	4.38% due 01/22/47		86,396	USD	80,000	4.50% due 03/01/47		85,963
USD	60,000	5.45% due 12/31/49 (a), (b), (d)		61,547			Government National Mortgage Association, TBA (e)		
USD	85,000	Noble Energy, Inc. (a) 5.25% due 11/15/43		89,613	USD	310,000	3.00% due 03/01/46		313,681
USD	55,000	Novartis Capital Corp. (a)		55,087	USD	105,000	3.50% due 03/01/46		109,151
USD	55,000	Omega Healthcare Investors, Inc. (a)		55,046	USD	170,000	4.00% due 03/01/47		179,895
USD	60,000	4.50% due 01/15/25		63,442	USD	145,000	Resolution Funding Corp. Interest Strip zero coupon due 04/15/29		100,074
USD	145,000	Reynolds American, Inc. (a)		141,935	USD	365,000	U. S. Treasury Bonds 3.88% due 08/15/40		425,026
USD	60,000	4.45% due 06/12/25		63,442	USD	30,000	5.50% due 08/15/28		39,110
USD	145,000	Seagate HDD Cayman (a), (c)		141,935	USD	133,806	U. S. Treasury Inflation Indexed Bonds		153,010
USD	60,000	Verizon Communications, Inc.		52,589	USD	106,828	2.00% due 01/15/26		131,863
USD	114,000	4.13% due 08/15/46		103,785	USD	104,490	2.50% due 01/15/29		140,130
		4.67% due 03/15/55			USD	1,307,072	3.63% due 04/15/28		1,826,523
		Viacom, Inc.			USD	377,152	3.88% due 04/15/29		376,290
					USD	65,000	U. S. Treasury Inflation Indexed Note		376,290
					USD	115,000	0.25% due 01/15/25		376,290
					USD	145,000	U. S. Treasury Notes		
					USD	70,000	1.50% due 02/28/23		62,880
					USD	250,000	1.63% due 02/15/26		108,190
							2.13% due 12/31/21		146,557
							2.75% due 02/15/24		72,557
							3.63% due 08/15/19		263,740
							国債合計		9,444,539

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

元本		有価証券の明細	対純資産 比率	評価額	元本		有価証券の明細	対純資産 比率	評価額
		米国合計 (簿価 \$19,710,110)		20,009,992			グランド・ケイマン (0.1%)		
		債券合計 (簿価 \$21,477,699)		21,480,139			定期預金 (0.1%) Brown Brothers Harriman & Co.		
口数		上場投資信託 (ETF) (27.7%)			EUR	0**	-0.58% due 03/01/17		1
		米国 (27.7%)			JPY	46,689	-0.20% due 03/01/17		417
22,620		iShares iBoxx \$ High Yield Corporate Bond ETF		1,997,120	GBP	6	0.05% due 03/01/17		7
		iShares JP Morgan USD Emerging Markets Bond ETF		931,192	CAD	54	0.05% due 03/01/17		41
8,200		PowerShares Senior Loan Portfolio		2,353,569	AUD	907	0.49% due 03/01/17		697
		SPDR Bloomberg Barclays High Yield Bond ETF		2,006,530	NZD	839	0.80% due 03/01/17		607
100,709		米国合計		7,288,411	ZAR	280,869	5.45% due 03/01/17		21,473
		上場投資信託 (ETF) 合計 (簿価 \$7,179,465)		7,288,411			定期預金合計		23,243
							グランド・ケイマン合計 (簿価 \$23,243)		23,243
元本		短期投資 (11.2%)					スウェーデン (9.2%)		
		米国 (1.9%)					定期預金 (9.2%)		
		国債 (1.9%)					Skandinaviska Enskilda Banken AB		
USD	500,000	U. S. Treasury Bill* 0.77% due 06/22/17		499,231	USD	2,424,532	0.27% due 03/01/17		2,424,532
		国債合計		499,231			定期預金合計		2,424,532
		米国合計 (簿価 \$499,231)		499,231			スウェーデン合計 (簿価 \$2,424,532)		2,424,532
							短期投資合計 (簿価 \$2,947,006)		2,947,006
							投資総額 (簿価 \$31,604,170)	120.7%	\$ 31,715,556
							現金および他の資産を超過 する負債	(20.7)	(5,433,552)
							純資産	100.0%	\$ 26,282,004

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最善の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

用語集：

TBA To be announced (事後告知) の略。米国政府機関によって発行される不動産ローン担保証券の先渡取引で、合意された将来の決済日に受渡しがされます。

* この証券のすべてもしくは一部が2017年2月28日時点の先物取引の担保として取引相手に差し入れられています。

**0.05未満

- 償還条項付き証券。
- 2017年2月28日時点の変動金利証券。
- 144A 証券 - 1933年証券取引法の規則144Aの下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関投資家に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。
- 永久債。
- 発行日取引または繰延受渡しベースで購入された証券。

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

2017年2月28日時点の先物取引（純資産の-0.2%）

ポジション	銘柄	限月	枚数	評価益 / (損)
Long	British Pound March Futures	2017年3月	3	\$ (3,762)
Short	Euro Buxl 30 Year Bond June Futures	2017年6月	(4)	(2,975)
Short	Euro FX March Futures	2017年3月	(7)	(4,143)
Short	Euro-Bobl June Futures	2017年6月	(3)	(191)
Short	Euro-Bund June Futures	2017年6月	(1)	(340)
Short	Euro-OAT June Futures	2017年6月	(5)	(1,371)
Short	Long Gilt June Futures	2017年6月	(6)	(15,904)
Short	Mexican Peso March Futures	2017年3月	(4)	(1,950)
Short	New Zealand Dollar March Futures	2017年3月	(1)	(920)
Short	South African Rand (CME) March Futures	2017年3月	(13)	(32,611)
Long	Swedish Krona March Futures	2017年3月	1	2,958
Short	U. S. Treasury 10 Year Note (CBT) June Futures	2017年6月	(15)	(7,735)
Long	U. S. Treasury 10 Year Ultra June Futures	2017年6月	8	8,688
Long	U. S. Treasury Long Bond (CBT) June Futures	2017年6月	4	6,018
Long	U. S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2017年6月	3	6,956
Short	United States Dollar March Futures	2017年3月	(7)	(1,365)
Short	USD IRS 10 Year Prim March Futures	2017年3月	(1)	(639)
				\$ (49,286)

2017年2月28日時点で、中央清算対象スワップ取引の累積マージンとして、\$10,349が支払われました。

2017年2月28日時点の中央清算対象のクレジット・デフォルト・スワップ（純資産の0.1%）

通貨	取引相手	想定元本	信用プロ テクション	インデックス	受取/ (支払)	インプライド 信用スプレッド	満期日	評価益 / (損)
USD	JP Morgan Chase & Co.	717,750	Sell	CDX.NA.HY.27 Index	5.000%	3.51%	2021年12月20日	\$ 16,538

2017年2月28日時点の通過セレクトクラス外国為替先渡契約（純資産の0.1%）

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	純評価益 / (損)
BRL	Citibank N. A.	891,195	2017年3月10日	USD	283,021	\$ 2,858	\$ —	\$ 2,858
IDR	Citibank N. A.	3,332,806,124	2017年3月10日	USD	249,835	—	(135)	(135)
INR	Citibank N. A.	17,448,929	2017年3月10日	USD	259,348	1,921	—	1,921
RUB	Citibank N. A.	15,617,192	2017年3月10日	USD	261,819	4,829	—	4,829
TRY	Citibank N. A.	1,033,187	2017年3月10日	USD	275,581	8,619	—	8,619
ZAR	Citibank N. A.	3,227,894	2017年3月10日	USD	239,352	7,088	—	7,088
						\$ 25,315	\$ (135)	\$ 25,180

2017年2月28日時点の円ヘッジクラス外国為替先渡契約（純資産の0.0%）

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
JPY	Citibank N. A.	1,491,610,675	2017年3月10日	USD	13,325,958	\$ 8,369	\$ —	\$ 8,369

2017年2月28日時点の円ヘッジ／N1クラス外国為替先渡契約（純資産の0.0%）

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
JPY	Citibank N. A.	546,018,977	2017年3月10日	USD	4,873,143	\$ 8,019	\$ —	\$ 8,019

2017年2月28日時点の通貨分散／N1クラスのトータル・リターン・スワップ（純資産の0.0%）

想定元本	取引相手	参照法人	通貨	満期日	評価額
141,295	Nomura Securities Co., Ltd.	Nomura 12 Currency Basket Strategy	USD	2017年3月31日	\$ —

通貨の略称

AUD	—	オーストラリア・ドル
BRL	—	ブラジル・レアル
CAD	—	カナダ・ドル
EUR	—	ユーロ
GBP	—	英ポンド
IDR	—	インドネシア・ルピア
INR	—	インド・ルピー
JPY	—	日本円
MXN	—	メキシコ・ペソ
NZD	—	ニュージーランド・ドル
RUB	—	ロシア・ルーブル
TRY	—	トルコ・リラ
USD	—	米ドル
ZAR	—	南アフリカ・ランド

ダイワ・マネー・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2016年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2017年11月16日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を41ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

(2017年5月17日から2017年11月16日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
669 国庫短期証券 2017/6/12	13,020,130		
650 国庫短期証券 2017/6/12	5,770,080		
671 国庫短期証券 2017/6/19	2,080,018		
679 国庫短期証券 2017/7/31	1,700,018		
672 国庫短期証券 2017/6/26	460,006		
675 国庫短期証券 2017/7/10	300,001		
355 2年国債 0.1% 2017/8/15	170,008		
673 国庫短期証券 2017/7/3	80,000		
682 国庫短期証券 2017/8/14	60,000		
680 国庫短期証券 2017/8/7	50,001		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2017年11月16日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（60,704,707千円）の内容です。

国内その他有価証券

	2017年11月16日現在	
	評 価 額	比 率
	千円	%
国内短期社債等	999,998	<1.6>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第12期 (決算日 2016年12月9日)

(計算期間 2015年12月10日～2016年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの第12期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
運用方法	①わが国の公社債を中心に安定運用を行いません。 ②邦貨建資産の組み入れにあたっては、取得時に第二位（A-2格相当）以上の短期格付であり、かつ残存期間が1年未満の短期債、コマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の30% 以下

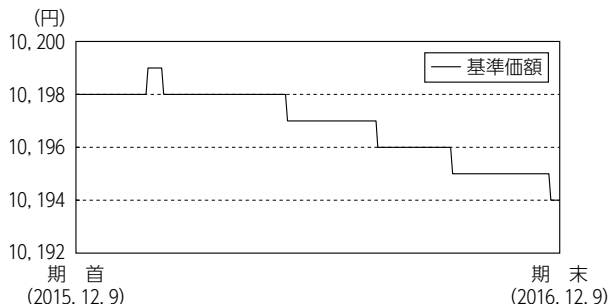
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率 %	
(期首) 2015年12月9日	10,198	—	55.2
12月末	10,198	0.0	52.1
2016年1月末	10,198	0.0	94.1
2月末	10,198	0.0	50.0
3月末	10,198	0.0	—
4月末	10,198	0.0	3.3
5月末	10,197	△ 0.0	0.1
6月末	10,197	△ 0.0	1.6
7月末	10,196	△ 0.0	19.1
8月末	10,196	△ 0.0	44.5
9月末	10,195	△ 0.0	25.5
10月末	10,195	△ 0.0	3.4
11月末	10,195	△ 0.0	26.7
(期末) 2016年12月9日	10,194	△ 0.0	30.1

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,198円 期末：10,194円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

期首より、日銀は量的・質的金融緩和を継続し、2016年1月にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を、9月には長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利は低下しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合計	0

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 公社債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

国	買付額 千円	売付額 千円
国内債証券	285,828,471	11,349,138 (297,450,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

(2) その他有価証券

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国内短期社債等	17,999,984	16,999,986

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

		当 期			
		買 付	売 付		
		金 額	金 額		
		千円	千円		
613	国庫短期証券 2016/9/12	27,280,379	567 国庫短期証券 2016/2/8	4,999,980	
591	国庫短期証券 2016/5/30	24,330,973	566 国庫短期証券 2016/2/1	2,999,991	
611	国庫短期証券 2016/9/5	19,330,584	342 2年国債 0.1% 2016/7/15	2,095,779	
601	国庫短期証券 2016/7/19	19,020,392	100 5年国債 0.3% 2016/9/20	1,253,387	
629	国庫短期証券 2016/11/28	14,720,456			
596	国庫短期証券 2016/6/20	14,390,312			
632	国庫短期証券 2016/12/12	14,020,490			
588	国庫短期証券 2016/5/16	12,500,147			
609	国庫短期証券 2016/8/22	10,870,238			
610	国庫短期証券 2016/8/29	10,390,257			

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

作成期	当 期		末				
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
区分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	20,580,000	20,580,364	30.1	—	—	—	30.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

		当 期		末	
区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	632 国庫短期証券	—	14,020,000	14,020,113	2016/12/12
	634 国庫短期証券	—	2,010,000	2,010,039	2016/12/19
	635 国庫短期証券	—	4,550,000	4,550,211	2016/12/26
合計	銘柄数	3銘柄			
	金額		20,580,000	20,580,364	

(注) 単位未満は切捨て。

(3) 国内その他有価証券

	当 期 末		
	評 価 額	比 率	
		千円	%
国内短期社債等	999,999	<1.5>	

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末		
	評 価 額	比 率	
		千円	%
公社債	20,580,364	27.2	
その他有価証券	999,999	1.3	
コール・ローン等、その他	53,984,185	71.4	
投資信託財産総額	75,564,549	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	75,564,549,239円
コール・ローン等	53,983,440,401
公社債(評価額)	20,580,364,994
現先取引(その他有価証券)	999,999,178
その他未収収益	744,666
(B)負債	7,294,738,200
未払金	1,800,034,200
未払解約金	5,494,704,000
(C)純資産総額(A-B)	68,269,811,039
元本	66,967,614,984
次期繰越損益金	1,302,196,055
(D)受益権総口数	66,967,614,984口
1万口当り基準価額(C/D)	10,194円

* 期首における元本額は77,361,886,547円、当期中における追加設定元本額は229,319,669,570円、同解約元本額は239,713,941,133円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワF Eグローバル・バリュエ(為替ヘッジあり)98,069円、ダイワF Eグローバル・バリュエ(為替ヘッジなし)98,069円、ダイワ/R I C I® コモディティ・ファンド8,952,508円、U S債券N B戦略ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)740,564円、U S債券N B戦略ファンド(為替ヘッジなし/年1回決算型)1,623,350円、スマート・アロケーション・Dガード1,987,559円、N Bストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>米ドルコース981円、N Bストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>円コース981円、N Bストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>世界通貨分散コース981円、堅実バランスファンド-ハジメの歩-129,891,397円、D Cダイワ・マネー・ポートフォリオ2,529,071,704円、ダイワファンドラップ コモディティセレクト317,088,630円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー日本円・コース(毎月分配型)132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー豪ドル・コース(毎月分配型)643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズーブラジル・リアル・コース(毎月分配型)4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー米ドル・コース(毎月分配型)12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株式ファンドーバラダイムシフトー29,484,934円、(適格機関投資家専用)スマート・シックス・Dガード495,850,899円、プルベア・マネー・ポートフォリオIV21,858,178,543円、プル3倍日本株ポートフォリオIV34,413,293,504円、ベア2倍日本株ポートフォリオIV6,512,563,667円、ダイワF Eグローバル・バリュエ株ファンド(ダイワSMA専用)4,090,590円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)98,290,744円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)日本円・コース(毎月分配型)23,590,527円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)米ドル・コース(毎月分配型)2,163,360円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)豪ドル・コース(毎月分配型)13,761,552円、ダイワ/アムンディ食糧増産関連ファンド4,974,315円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ197,896,688円、ダイワ新興国ハイインカム・プラスIIー金積立型ー501,660円、ダイワ新興国ハイインカム債券ファンド(償還条項付き)為替ヘッジあり1,004,378円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド(資産成長コース)49,082,149円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド(通貨αコース)196,290,094円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)27,494,856円、ダイワ・インフラビジネス・ファンドーインフラ革命ー(為替ヘッジあり)988,283円、ダイワ・インフラビジネス・ファンドーインフラ革命ー(為替ヘッジなし)4,926,018円、ダイワ米国ML Pファンド(毎月分配型)米ドルコース13,732,222円、ダイワ米国ML Pファンド(毎月分配型)日本円コース3,874,449円、ダイワ米国ML Pファンド(毎月分配型)通貨αコース13,437,960円、ダイワ英国高配当株ツインα(毎月分配型)98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ1,724,477円、D Cスマート・アロケーション・Dガード95,147円、ダイワ・世界コモディティ・ファンド(ダイワSMA専用)274,626円、ダイワ米国高金利社債ファンド

(通貨選択型)南アフリカ・ランド・コース(毎月分配型)98,252円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)トルコ・リラ・コース(毎月分配型)2,554,212円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)通貨セレクト・コース(毎月分配型)1,178,976円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型)株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型)通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型)株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー通貨セレクト・コース(毎月分配型)98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,194円です。

■損益の状況

当期 自2015年12月10日 至2016年12月9日

項 目	当 期
(A)配当等収益	△ 17,198,883円
受取利息	△ 3,050,070
その他収益金	744,666
支払利息	△ 14,893,479
(B)有価証券売買損益	△ 1,077,368
売買益	△ 242,421
売買損	△ 1,319,789
(C)その他費用	△ 139,970
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 18,416,221
(E)前期繰越損益金	1,530,291,621
(F)解約差損益金	△ 4,723,800,173
(G)追加信託差損益金	4,514,120,828
(H)合計(D+E+F+G)	1,302,196,055
次期繰越損益金(H)	1,302,196,055

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。